

# ENVI6.0

## リリースノート

最新の情報に関しては、下記のリンクを参照してください。

<https://www.nv5geospatialsoftware.com/Software-Technology/ENVI>

### ENVI6.0 のサポートプラットフォーム

ENVI6.0 のサポートプラットフォームを以下の表に示します。ソフトウェアをインストールするマシンが以下の条件を満たすかどうか、必ずご確認ください。また、ライセンス認証にはネットワークカード（NIC もしくは Ethernet）が必要になります。

プラットフォーム	ハードウェア	OS	サポートバージョン <sup>a</sup>
Windows	Intel / AMD 64-bit	Windows	10, 11
Macintosh	Intel 64-bit / M シリーズ <sup>b</sup>	macOS	12, 13 <sup>c</sup>
UNIX	Intel / AMD 64-bit	Linux	Kernel 4.18.0 glibc 2.28

本製品を快適に利用するために 1GB 以上のメモリを持つグラフィックボードの搭載と、バージョン 2.0 以降の OpenGL のマシン環境を推奨します。また、搭載されているグラフィックボードのドライバを最新にアップデートすることを推奨します。ヘルプシステムは HTML5 対応ブラウザを必要とします。

<sup>a</sup> サポートバージョン中の記載は、ENVI / IDL の構築・テスト環境を示しています。弊社による公式のサポートは、表に記載されたインストール環境に対して適用されます。

<sup>b</sup> Mac M シリーズでの動作には Rosetta 2 emulator が必要です。

<sup>c</sup> Macintosh 版のインストールには、Apple X11 X-window マネージャが必要となります。X11 がインストールされていない場合は、XQuartz よりインストールを行ってください。XQuartz2.8.5 にて動作確認されています。

現行の ENVI の動作に要求される最小のマシンスペックを以下の表に示します。インストールを行うマシンが以下の性能を満たしているか、必ずご確認ください。

ハードウェア	最小スペック
ハードディスク容量	4GB
メモリ	8GB
CPU	最小 2Core 推奨 4Core 以上 AVX 必須

## ライセンスサーバのサポートプラットフォーム

本製品をフローティングのライセンスのサーバー機として使用する場合には、ライセンスサーバ (License Server) を使用します。そのライセンスサーバのサポートプラットフォームを以下の表に示します。なお、MacOS はフローティングサーバーとしては動作いたしません。

ライセンスサーバをインストールするマシンが以下の条件を満たすかどうか、必ずご確認ください。また、フローティングライセンスに関しても、ライセンス認証にはネットワークカード (NIC もしくは Ethernet) を介した、インターネット接続が必要となります。

プラットフォーム	CPU アーキテクチャ	サポートバージョン
Windows 64bit	x86-64	Windows Server 2019, 2022
Linux	x86-64	CentOS 8, 9 Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 8, 9 Ubuntu 20.04, 22.04 Debian 10, 11 SUSE 12, 15

また、現行の License Server 4.2 の動作に要求される最小のマシンスペックを以下の表に示します。インストールを行うマシンが以下の性能を満たしているか、必ずご確認ください。

ハードウェア	最小スペック
ハードディスク容量	500MB
メモリ	4GB
CPU	2GHz – 2 Cores

ライセンスサーバとクライアント間の通信はデフォルトの設定では TCP 4080 (HTTP)と 40443 (HTTPS)を使用しますので、ファイアウォールなどで通信許可を設定してください。搭載されているグラフィックボードのドライバを最新にアップデートすることを推奨します。各製品の Help は HTML5 対応ブラウザを必要とします。CPU は AVX 対応が必須となります。

## ENVI6.0 の新機能

ENVI6.0 の新機能詳細は ENVI ヘルプの「What's New」のページを参照ください。

## ENVI6.0 で修正された問題

ID	解説
ENVI-72778	Up is Up を選択すると ENVI がクラッシュした。
ENVI-72871	M9 圧縮の MIE4NITF を開くと ENVI がクラッシュした。
ENVI-72901	特定のセンサの GeoJSON を開くと ENVI がクラッシュした。
ENVI- 72909	EnMap L2A の*-metadata.xml ファイルが開けなかった。